

おおたの教育

第100号

大田区教育委員会広報

平成21年(2009年)
7月1日発行

今号の主な内容

- 第1面 教育目標の改訂
- 第2面 おおた教育振興プランの概要
- 第3面 算数・数学のステップ学習
- 第4面 夏休み子ども対象事業

発行/大田区教育委員会 〒144-8623 大田区蒲田五丁目13番14号 TEL. 03-5744-1111(代表) HP <http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku>

意欲を育み、意欲を支える 大田区の教育

大田区基本構想が掲げる将来像

「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」をめざして

この10年間で私たちを取り巻く環境は大きく変わりました。学校教育や社会教育の現場においても、急速な情報化や国際化、少子高齢化や価値観の多様化などの影響を受け、取り組むべき課題も多種多様なものへと変わってきています。

教育委員会では、子どもたちにより充実した学校教育を提供するために、またより良い生涯学習環境を整備するために、教育懇談会を設置し広く区民の皆さんから意見を伺いながら、新しい教育プランの検討を進めてきました。

このたび、第6回教育委員会定例会(平成21年6月24日)において、新しい教育目標とおおた教育振興プランを策定しましたのでお知らせします。なお、おおた教育振興プランは、教育基本法第17条第2項の教育振興基本計画及び平成20年10月に区議会にて議決された大田区基本構想を受け策定された大田区10か年基本計画「おおた未来プラン」の分野別個別計画に位置づけられています。このプランの全文は7月中旬より大田区のホームページでご覧いただけます。



授業に伝え合い活動を取り入れ、子どもたちのコミュニケーション能力を育成(入新井第一小学校)

大田区教育委員会教育目標

大田区教育委員会は、教育基本法の本質にのっとり、大田区基本構想が掲げる将来像「地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた」の実現をめざし、子どもたちが学ぶ喜びを知り、社会生活を営むに必要な基礎学力を習得し、豊かな情操と公共の精神を養い、健やかな身体を育むことができるよう最大限の努力を払い、

- 「意欲をもって自ら学び、考え、行動する人」
- 「思いやりと規範意識をもち、社会の一員としての役割を果たす人」
- 「自らの可能性を伸ばし、未来を拓き地域を支える人」

の育成に向けた教育を重視する。

また、すべての区民が、個人の生き方に誇りをもち、学ぶ意欲を持続させることによって、生涯を通じて活発に交流し、心豊かに生活できる地域社会を実現するために、学校教育と社会教育の連携をより一層推進する。

これらの目標を達成するため、家庭・学校・地域それぞれが役割と責任を自覚し相互に連携する必要があるという認識のもと、すべての区民が広く教育に参加できる仕組みづくりを進める。

平成21年6月24日 教育委員会決定

「生きる力」の源となる おおたの教育 学ぶ意欲と支えあいの心が育てる地域の力

新しい教育目標では、めざす区民像を明確にし、今後取り組む教育の方向性を明らかにしました。また、おおた教育振興プランには、子どもたち一人ひとりが「かけがえのない存在として地域の中で育てほしい」「多くの知識と生きるための知恵を身につけてほしい」、また区民の皆さんが「生きいきと学び続けてほしい」「学びの成果を地域のために、子どもたちのために活かしてほしい」という思いと、そのための環境整備や仕組みづくりに向けた具体的な取り組みを示しました。

このプランを着実に実行するためには、区民の皆さん一人ひとりの協力、そして参画が必要です。皆さんが自分自身のために、地域のために、何より子どもたちのために、意欲的に学び、学びを通じて区民同士のネットワークをつくり、その成果を活かすことが地域力を向上させ、より良い大田区の教育をつくることにつながります。また将来自立した社会人となる子どもを育てるためには、私たち大人が子ども一人ひとりと向き合い、いまの自分自身やまわりの人を大切にする、学びが現在そして将来の夢や希望を支えることをしっかりと伝えることが大切であり、そのことが子どもたちの学ぶ意欲を育むことになると考えています。

おおた教育振興プランは、地域とともに、地域に根ざした教育を推進するためのプランです。教育委員会では区民の皆さんと一緒に取り組みを進めていきたいと考えています。

問合せ先 教育総務課教育改革担当
TEL 5744-1428 FAX 5744-1535

おおた教育振興プランの概要

地域力を高め、子どもたちの意欲を育み、 夢を実現していく教育をめざして

おおた教育振興プランの施策体系

おおた教育振興プランは、大田区10か年基本計画の体系にのっとり、さらに細分化した推進項目を設定することで、わかりやすくきめ細かい事業を展開します。

I 未来を担う子どもたちを育てます

a 生きる力を育む教育の推進

- ①人間力の礎となる“学力の向上”
- ②生きる喜びと誇りを培う“人間力の育成”
- ③未来を拓き力強く生きるための“体づくり”
- ④幼児期から小・中学校までを見通した教育の推進

b 一人ひとりに向き合う教育の推進

- ①一人ひとりを支援する教育の推進

c 教育の質の向上と環境の整備

- ①教員の指導力の向上
- ②学習環境の整備

d 地域力を活かした学校づくり

- ①地域とともに歩む学校づくり
- ②家庭の教育力の向上



中学生が小学生に読み聞かせ（小中連携／大森第二中・入新井第五小）

a 青少年の健全育成

- ①地域ぐるみの育成活動の推進

II のびのびと成長する子どもを見守ります



地域の文化（六郷囃子）を子どもたちに伝承（六郷仲幸青年會／仲六郷小）

III 生きがいと誇りをもって暮せるまちをつくります

a 区民の主体的な学習・スポーツ活動の仕組みづくり

- ①学びのきっかけづくり
- ②気軽にスポーツを楽しめる機会の提供

b 学びの成果を活かした支えあいの地域づくり

- ①学習・スポーツ活動を地域につなげる人材の育成

c 学習・スポーツ活動の環境整備

- ①地域で利用しやすい施設の整備

d 文化を大切にすまちづくり

- ①文化を学び楽しむ人づくり

おおたの教育を振興する重点的な取組み

【6つのアクションプラン】

施策体系から特に重視する事業を複合的に抽出したものを「アクションプラン」として定め、今後5年間で大田区が重点的に進める教育施策の方向性を明らかにしています。

1 学力向上アクションプラン

児童・生徒一人ひとりの
学ぶ意欲を高め、確かな学力を定着させます

- (1)大田区学習効果測定を実施し徹底した分析を行います
- (2)学習カルテを作成し児童・生徒一人ひとりに学習カウンセリングを実施します
- (3)算数・数学到達度確認プリントにより学習状況をチェックします
- (4)家庭の教育力の向上を図ります
- (5)学習指導講師等による算数・数学・英語の補習を行います

2 人間力向上アクションプラン

子ども一人ひとりの
健全な自己肯定感・自己決定力と未来への
希望に満ちた豊かな人間性を育みます

- (1)幼児理解を深める研修機会の充実を図ります
- (2)幼保・小の交流及び連携を推進します
- (3)規範意識向上プログラムを推進します
- (4)幼児教育相談を実施します
- (5)全児童・生徒に対する個人面談を実施します
- (6)食育を推進し基本的な生活習慣を確立します
- (7)体力向上プログラムを策定し指導の充実を図ります
- (8)家庭の教育力の向上を図ります
- (9)人権を尊重し自己肯定感・自己決定力を養う指導を充実します

3 一人ひとりに向き合う教育アクションプラン

児童・生徒一人ひとりの
学習の状況や心の悩み・不安を把握し、
一人ひとりを支援する体制を整備します

- (1)いじめ・問題行動対策の充実を図ります
 - (2)特別支援教育を推進します
 - (3)学校支援体制を整備します
 - (4)不登校対策を充実します
 - (5)日本語指導教室の充実を図ります
- 《再掲》
- ※ 1-(2)学習カルテを作成し児童・生徒一人ひとりに学習カウンセリングを実施します
 - ※ 2-(5)全児童・生徒に対する個人面談を実施します

4 教員の指導力向上アクションプラン

児童・生徒一人ひとりの
学習内容の定着状況を客観的に把握し、
教員の指導力向上をめざします

- (1)授業公開と授業評価を実施します
- (2)教育研究推進校を充実し合同研究発表会を実施します
- (3)授業改善セミナーを充実し模範授業を公開します
- (4)学校サポートチームを設置します
- (5)優秀教員の表彰を行います
- (6)学校運営システムを構築します
- (7)ICT教育を推進します

5 地域とともに歩む学校づくりアクションプラン

学校・家庭・地域の連携を深め、
地域とともに子どもを育てる仕組みを
つくります

- (1)地域に開かれた学校づくりを推進します
- (2)学校施設のさらなる活用を図ります
- (3)地域とともに子どもを育てる学校づくりを行います
- (4)学校支援地域本部事業を推進する体制をつくります

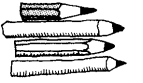
6 地域力育成アクションプラン

地域力を高めるとともに、
次の世代を育成するため、学びあいによる
地域づくりを進めます

- (1)生涯学習を推進する人材の育成をします
- (2)区民の主体的な学習を支援します
- (3)地域スポーツの振興を図ります
- (4)青少年リーダーを育成します
- (5)地域活動の活性化を図ります
- (6)生涯学習の核となる仕組みをつくります

●子どもたちの未来への希望を支える●

確かな学力を定着させるために



=算数・数学のステップ学習導入(小学校3年生～中学校3年生対象)=

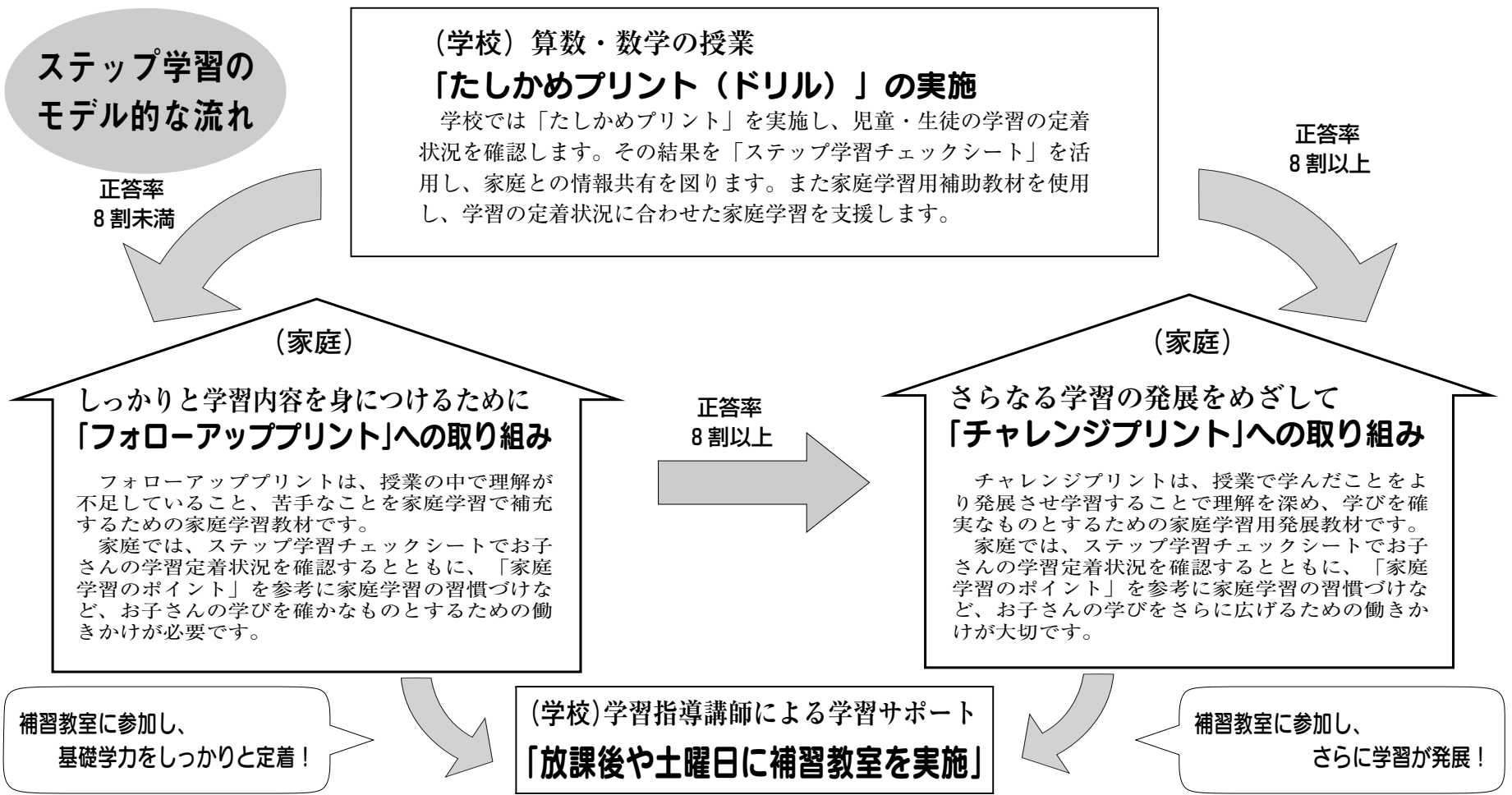
教育委員会では、一人ひとりの児童・生徒としっかり向き合い、確かな学力を定着させるために、平成21年度から算数・数学にステップ学習を導入し、基礎学力の確実な定着をめざします。

基礎学力は子どもたちの将来の夢や希望を支えるために必要な力です。

一つひとつの学習をしっかりと身につけ、子どもたちが未来に向かって大きく羽ばたけるよう、各家庭においては、学校から配布されるプリントへの取り組みとともに、予習・復習など、家庭学習の習慣が身につくようお子さんへの働きかけをお願いします。



学ぶ意欲を支える補習教室(池上第二小)



家庭学習の習慣づけで「生きる力」の基礎となる確かな学力を定着

反復学習で基礎学力を身につけましょう

繰り返し学習することは、基礎学力を定着させるために有効な手段です。学校の宿題は、家庭で最低限取り組んでいただきたい授業の振り返りです。そして自主的な予習・復習は児童・生徒の基礎学力をより確実に定着させ、学びの幅を広げることができます。学校では、よりわかりやすい授業を児童・生徒に提供するため、教員が授業力・指導力のさらなる向上に取り組んでいます。家庭では、毎日の家庭学習の習慣づけや充実を図ることがお子さんの学力の定着・向上を支えることにつながります。

学習の定着状況を把握しましょう

ステップ学習では、ステップ学習チェックシートを活用し、学校と家庭が児童・生徒の学習の定着状況を共有することができます。このことにより、一人ひとりのお子さんの学習の定着状況に合わせた支援を学校と家庭が連携して行うことができます。

家庭学習用教材で家庭学習を支援

家庭では、どのような取り組みをしたら良いのでしょうか。ステップ学習では、家庭学習用補助教材を学習の定着状況に合わせて学校が配布することで家庭学習を支援します。

家庭学習のポイント

毎日の家庭学習を習慣づけるためには、家族の協力が大切です。

- 学習時間を決めましょう!!**
時間を決めることで、毎日の生活リズムが整います。また、低学年の児童には、家族の方が一緒に学習をするなどの支援が必要です。
- 宿題は毎日やりましょう!!**
宿題は学習内容をしっかりと定着させるために必要な反復学習です。
- 復習をしましょう!!**
教科書やノート、プリントを見直すことで、授業内容の理解が深まります。
- 予習をしましょう!!**
予習は授業での記憶定着の効率を上げます。事前学習により、学習の内容がより充実します。

◆夏休みは家庭学習を習慣づけるチャンスです!!

- 規則正しい生活リズムをつくるためにも、毎日の学習時間をきちんと決めましょう。
- 「早寝・早起き・朝ごはん」に心がけ、暑い夏をのりきりましょう。

子ども対象事業の ご案内

郷土博物館

(南馬込5-11-13)

主な交通手段 ◆地下鉄「西馬込」駅から徒歩8分。
◆「大森駅」山王北口から東急バス「荏原町駅入口行き」で「万福寺」下車徒歩2分。

申込方法

いずれも7月11日(土)から電話受付(先着順)
TEL 3777-1070 FAX 3777-1283



昨年度の大麦の脱穀と麦こがしづくりの様子

開催日時	内容	対象/定員	費用/持ち物
7月22日(水) 13:00~16:00	縄文時代の耳飾(みみかざり)づくり [東京都埋蔵文化財センター協力] 縄文時代の石製耳飾を作ります。	小学生以上 30名	300円
7月23日(木) 13:00~16:00	ペーパークラフト「複葉機」づくり 大正5年に羽田の干潟から飛び立った2枚羽根の飛行機を作ります。	小学3年生 以上40名	200円 はさみ
7月24日(金) ①10:00~12:00 ②14:00~16:00	勾玉(まがたま)づくり [実験考古学研究会協力] 青田石を加工して自分だけの勾玉を作ります。	小学生以上 各30名	300円 タオル
8月4日(火) 13:00~16:00	麦わら遊び「ホタルカゴづくり」 麦わらで昔の虫かごを作ります。	小学3年生 以上30名	はさみ
8月5日(水) ①9:00~12:00 ②13:00~16:00	麦わら遊び「大森麦わら張り細工」 染色した麦わらを木箱や額に張って、世界で一つの麦わら張り細工を作ります。	小学3年生 以上各30名	355円 はさみ
8月6日(木) 10:00~16:00	六郷のとんび凧づくり [六郷とんび凧の会協力] 江戸時代の終わり頃から六郷地区で作られていたとんびの形をした凧、を作ります。	小学4年生 以上と 保護者15組	1,500円 はさみ 昼食
8月7日(金) 9:00~16:00	大麦の脱穀(だっこく)と麦こがしづくり 昔の農具を使って麦を脱穀し、麦こがしや麦茶を作ります。	小学3年生 以上30名	タオル 昼食

大森 海苔のふるさと館

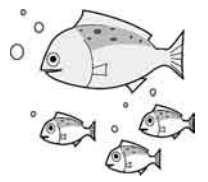
(平和の森公園2-2)

開催日時	内容	対象/定員	費用/持ち物
7月26日(日) 9:30~12:30	浜辺の生き物探検隊 [東京海洋大学海洋科学部協力] ふるさとの浜辺で獲った魚のおなかの中から海の環境を考えます。	小学3年生 以上20名	100円 タオル
7月30日(木) 13:00~16:00	ペーパークラフト「ベカブネづくり」 紙の海苔船づくりを通して、地域の伝統産業を振り返ります。	小学4年生 以上30名	200円 はさみ
8月23日(日) 9:30~12:30	浜辺の生き物探検隊 [東京海洋大学海洋科学部協力] ふるさとの浜辺で獲った魚のおなかの中から海の環境を考えます。	小学3年生 以上20名	100円 タオル

主な交通手段 ◆京急「平和島駅」から徒歩15分
◆「大森駅」から京急バス「平和島循環」で「平和島5丁目」下車徒歩3分。

申込方法

いずれも7月11日(土)から電話受付(先着順)
TEL 5471-0333 FAX 5471-0347



その他の事業



昨年度の産業のまち発見隊での工場見学の様子

産業のまち発見隊

- ▼日時 7月24日(金) 9時~16時30分
- ▼会場 区内工場、城南職業能力開発センター大田校
- ▼対象 小学4~6年生と保護者
- ▼定員 25組50名(抽選)
- ▼参加費 無料(昼食・筆記用具持参)
- ▼申込方法 往復はがきまたはFAX
参加児童と保護者の氏名・ふりがな、児童の学校名・学年、住所、電話番号、FAX番号を明記のこと
- ▼申込締切 7月10日(金) 必着
- ▼申込・問合せ先 社団法人 大田工業連合会
〒144-0035 大田区南蒲田1-20-20
TEL 3737-0797 FAX 3737-0799

夏休み子ども手話教室

- ▼日時 7月28日(火)~30日(木) 10時~12時
- ▼会場 大田区社会福祉センター6階会議室
- ▼対象 3日間参加可能な区内に在住・在学の小学生4年生~中学生3年生
- ▼定員 20名(抽選)
- ▼申込方法 往復はがき
氏名、年齢、学校名、学年、住所、電話番号を明記のこと
- ▼申込締切 7月13日(月) 必着
- ▼申込・問合せ先
ボランティア・区民活動センター
〒144-0051 大田区西蒲田7-49-2
大田区社会福祉センター5階
TEL 3736-5555 FAX 3736-5590

教育委員会委員長等の就任について

第6回教育委員会定例会にて、任期満了に伴う委員長選挙が行われました。新しい委員長及び委員長職務代理者は次のとおりです。



委員長
野口 和矩



委員長職務代理者
櫻井 光政

教育委員会の主な議題

- 平成21年第3回定例会
 - ・大田区立幼稚園条例施行規則を廃止する規則
 - ・(仮称)おおた教育振興プラン(素案)の決定について
 - ・公文書部分開示決定処分に係る審査請求について 外50件
- 平成21年第4回定例会
 - ・教科用図書調査委員会及び教科用図書資料作成委員会設置について 外1件
- 平成21年第5回定例会
 - ・公文書非開示決定等処分に係る審査請求の裁決について

教育委員会定例会の開催予定日

- 日 時 平成21年7月22日(水)
平成21年8月26日(水)
平成21年9月24日(木)
- 時 間 いずれも午後2時から
- 場 所 本庁舎6階 教育委員会室
- ※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ、下記までご確認ください。

問合せ先 教育総務課庶務係
TEL 5744-1422 FAX 5744-1535